

報道関係者各位

2014年9月10日
株式会社ジャストシステム
www.justsystems.com/jp/

2人に1人が、ゼリーを開ける際、必ず中身が飛び出してしまうのが「気になる」
ペットボトルラベルの「はがしにくさ」は、ブランドの印象を悪くする！？
～4割以上が、広口のアルミボトル缶コーヒーでひと口目がこぼれ、服を汚した経験あり～

株式会社ジャストシステムは、セルフ型アンケートサービス「Fastask (ファスタスク)」を利用して、10代～60代の男女1,200名に対して、『ブランドイメージに関するアンケート』を実施しました。集計データをまとめた全36ページの調査結果レポートを「Fastask」実例レポートページ (<https://www.fast-ask.com/report/>) から、無料でダウンロード提供します。

【調査結果の概要】

■1割近くが、ペットボトルラベルのはがしにくさで、ブランドの印象を悪くする

「ゴミの分別のために、ペットボトル飲料のラベルをはがそうとして、他の製品に比べ、なかなかはがせずにイライラする製品がある」という経験によって、「2度とそのブランドを買いたくないと思った」人は2.0%、「ブランドの印象が非常に悪くなった」人は6.3%、「メーカーの人は自社製品をもっと研究したほうがよいと思った」人は22.0%でした。一方、「気にならないが経験したことがある」人は25.3%でした。

■2人に1人が、ゼリーのフタを開けると、中身が必ず飛び出してしまうのが気になる

「ゼリー製品の圧着フタを開ける際、中身のシロップが必ず飛び出し、手や机の上がベタベタになる」について、そのブランドを「買いたくない」「印象が非常に悪くなった」に加え、「このこと以外がよいだけに残念な気持ちになった」「メーカーの人は自社製品をもっと研究したほうがよいと思った」など比較的否定的な感想まで含めると、否定的な意味で気になる人は50.0%でした。

■3割以上が、精肉ハムを1枚ずつはがそうとして破れてしまうのが残念

「パックされて売っている精肉ハムは、ハム同士がくっついてしまっていることが多く、1枚ずつはがそうとすると破れてしまい、つまみ食いに回ってしまう」経験について、「2度とそのブランドを買いたくない」人は1.4%、「ブランドの印象が非常に悪くなった」人は5.2%、「メーカーの人は自社製品をもっと研究したほうがよいと思った」人は16.0%、「このこと以外がよいだけに残念な気持ちになった」が10.5%でした。33.1%の人が残念に思っているようです。

■4割以上が、アルミボトル缶コーヒーのひと口目がこぼれ、服を汚した経験あり

「広口型スクリューキャップのアルミボトル缶コーヒーは、最初のひとくち目を飲む際、高い確率で口元から勢いよくこぼれ服を汚す」について、42.7%の人が経験したことがあるようです。

■5人に1人は詰め替え用シャンプーのパッケージを「メーカーはもっと研究するべき」

「詰め替え用シャンプーの交換は、濡れた手でを行うため、ビニールの切り口が空けにくいことが多い」について、「メーカーの人は自社製品をもっと研究したほうがよいと思った」人は20.2%でした。この感想や「買いたくない」「印象が非常に悪くなった」に加え、「このこと以外がよいだけに残念な気持ちになった」まで含めると、比較的否定的な感想を持つ人は、40.4%に上りました。

【お問い合わせ先】株式会社ジャストシステム 経営企画室 広報担当 TEL: 03-5324-7811 prg@justsystems.com
※報道関係者で本調査の詳細レポートをご希望の方は、経営企画室までお問い合わせください。

【調査の実施概要】

調査期間：2014年7月9日(水)～2014年7月11日(金)

調査対象：Fastaskのモニタのうち、10代～60代の男女1,200名(100名ずつ均等割り付け)

質問項目：

「下記のような経験はありますか。経験がある場合、そのメーカーやブランドに対して、どのように思いますか。」について、下記を含む、16項目について質問。

- ・プッシュ型ソープはある程度使用すると、押し出し口に固形のかたまりができ、違った方向へ飛び出してしまうことがある。
- ・詰め替え用シャンプーの交換は、濡れた手で行うため、ビニールの切り口が空けにくいことが多い。
- ・分別のため、ペットボトル飲料のラベルをはがそうとすると、他の製品に比べなかなか剥がせずにイライラする製品がある。
- ・牛乳パックはきちんと開かないことが多いため、慎重に気を遣いながら開けなければならないのが苦痛である。
- ・広口型スクルーキャップのアルミボトル缶コーヒーは、ひとくち目を飲む際、高い確率で口元から勢いよくこぼれ服を汚す。
- ・ストローで飲むパック飲料はいつの間にかストローが縮んでしまい、底に溜まった残りが飲みきれないことが多い。
- ・カップやきそばの「キャベツ」は、麺の下に具材を敷いて湯切りをしようが、結局は混ぜるうちにフタや容器にくっついて、ほとんど食べられないことが多い。
- ・レトルト食品の具材は、液状部分が先に出てしまうと、容器内に引っかかって、箸などを使用しないと引き出すことができず、手間がかかることが多い。
- ・コンビニのおにぎりを食べる際、フィルムのはがし方の説明がわかりにくく、何度やっても海苔が破れてしまい、うまくいったためしがない。

提供するレポートの概要：

全36ページ。集計データを、「Fastask」実例レポートページ
(<https://www.fast-ask.com/report/>)より提供します。

【「Fastask」について】 <http://www.fast-ask.com/>

「Fastask(ファスタスク)」は、日本語ワープロソフト「一太郎」や日本語入力システム「ATOK」(エイトック)などのソフトウェアを手がける、ジャストシステムが提供するセルフ型のネットリサーチサービスです。

ネットリサーチのプロセスを徹底的にクラウド化することで、“従来の3分の1という低価格”と“スピーディーな調査”を可能にしました。

- 【本調査】 1問1サンプル回収あたり一律:10円(税別)
【スクリーニング調査】 2,000サンプル回収あたり一律:10,000円(税別)

* 記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。



■ 読者からのお問い合わせ先: インフォメーションセンター

TEL : 03-5324-7624、06-6886-9300

■ 報道関係者からのお問い合わせ先: 経営企画室 広報担当

TEL : 03-5324-7811

E-mail: prg@justsystems.com

■ インターネット ホームページによる情報提供

ニュースリリース: <http://www.justsystems.com/jp/news/>

「Fastask」サービス情報: <http://www.fast-ask.com/>

■ 引用・転載時のクレジット表記のお願い

本リリースを引用・転載される際は、必ず、「株式会社ジャストシステムの Fastask 調べ」といったクレジットを明記くださいますよう、お願い申し上げます。